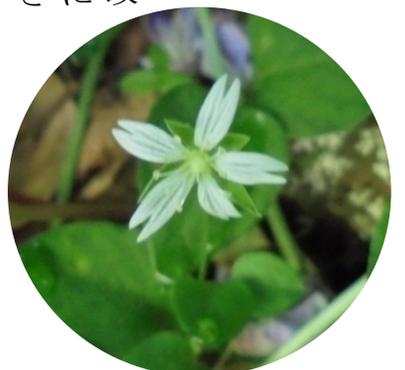


安保法制廃止、立憲主義を取り戻し、個人の尊厳を大切に！ 戦争法NO！上越実行委員会がかに池公園で300人の集会



ました。日本共産党上越地区委員会の上野公悦委員長は、「共闘が前進し、現段階では定数1の選挙区が32あるなかで25で統一が

もたちの未来のことを考えてくれる本物の政治家、森さんを国会に送ろう」（長澤美穂さん）、「公示まで2か月を切った。2連ポスターなどできることをやっつけよう。今回は民進党、共産党が手を下げて統一が実現した。予定候補だった人たちの思いを実現するためにも、森さんを国会に送り届けよう」（土田竜吾さん）、「今回の選挙、自民党が圧勝したらやりたい放題になる。こんなことは絶対させてはならない。野党候補が統一されたこと、本当にうれしい。命がけで守ってきた平和、先人の努力を無にするのではないようにがんばろう」（山岸祐子さん）などの訴えが続きました。



【サワハコベ】ナデシコ科の多年草。漢字で「沢繁縷」と書きます。山裾の少し湿った場所で白い花を咲かせていました。花卉は5個、先端部が裂けています。花は今が見頃です。柿崎区黒岩にて撮影しました。

14日、かに池公園などで行われた戦争法NO！上越実行委員会主催の集会とデモに参加してきました。参院選新潟選挙区で野党・市民統一候補に森ゆうこさんが決まるなか、安保法制廃止、立憲主義・民主主義を取り戻し、個人の尊厳を大切に！政治を実現しよう！と、約300人が集まりました。

主権者を代表して挨拶をした馬場秀幸弁護士は、「森ゆうこさんを統一候補として迎えることができ感無量だ。ここまで来たのは皆さんののおかげ、必ず勝利しよう」と訴えました。

市議改選後初の市議会が18日、開催されました。今議会は議会人事を決める議会です。紙面の都合により、今号では正副議長人事を中心にお知らせします。

正副議長は選挙の結果、議長には内山米六議員が、副議長には宮崎政国議員が当選しました。

◆議長選では内山議員が18票を獲得。日本共産党議員団が議会運営などをめぐり申し合わせを文書で

政党からは社民党新潟県連の小山芳元代表、日本共産党の上野公悦上越地区委員長、民進党新潟県第6区の梅谷守総支部長が挨拶し

市民からの発言では、「（安保法制などでの）無関心、他人事からぬけださないと、あの世に行つてから後悔することになる。子ども

は内山米六議員が、副議長には宮崎政国議員が当選しました。

◆議長選では内山議員が18票を獲得。日本共産党議員団が議会運営などをめぐり申し合わせを文書で

◆議長は、市民の福祉の向上及び公正で民主的な市政の発展に寄与する議会の役割を自覚し、不断に議会活性化に関する取組をすすめるとともに、さらに開かれた議会を目指し、情報公開を率先して行うため、必要な取組を行う。

◆議長の職務を遂行するに当たっては、①会派などの代表としてではなく、議会の代表として発言し、行動する。②少数意見を尊重し、議会の民主的運営に努める。

はしづめ法一の活動レポート

No.1757 2016.5.22
 発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず
 Tel 025-548-3628
 通じないときは 090-5392-1961
 E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp
 URL <http://www.hose1.jp/>

ブログ「ホーセの見たある記」はこちら

橋爪法一 検索

春よ来い

第四〇五回 ダンスシューズ

Yさんの葬儀は五月の中旬、上越市内高田にあるセレモニーホールで行われました。生前、多くの人に慕われていただけあって参列者は多く、私が到着した時、式場の席はほとんど埋まっていました。

式場全体を眺めたところ、空いている席は一般席の最前列だけでした。式場関係者の勧めで、私とほぼ同じ時間帯に式場入りをしたIさんとともに、その空いた席へ座らせてもらいました。席からは式場の前の方がよく見えます。特に導師を務めるお寺さんの表情や帯同したお寺さんの様子が良く見えました。

式場の係りの人が水の入ったガラスのコップを持ってくると、導師を務めるお寺さんが、お経を読む前に水を一口飲まれました。多少、緊張されていたのかも知れません。導師のそばにいて、一緒にお経を読み、鐘はたきをされたお寺さんはきりりとした姿勢で、葬儀中、小さな鐘をずっと手に持ち続けておられました。これには驚きました。

私の席からは遺族席もよく見えましたが、喪主を務めた人とはこれまでお会いしたことはありませんでした。背が高く、顔の輪郭や口元がお父さんにそっくりでしたので、一目でYさんの息子さんであることがわかりました。眼鏡をかけたYさんのお連れ合いが、背筋をピツと伸ばして座っておられたのも印象に残りました。お連れ合いの眼差しが向けられていたのはYさんの遺影だったのでしようか、とても穏やかで、やさしさに満ちていました。

葬儀が終わってから、式場の担当者の方だと思えますが、参列者などにたいするお礼のハガキに書かれた文面を読み上げました。私はまだ読んでいなかったもので、「春夏秋冬、どの季節が好きかと問えば、父は何と答えたでしょう」で始まるナレーションはとても新鮮でした。退職後、第二の人生を謳歌したという話の中では、読書やパソコンに加えて社交ダンスにも一生懸命だったことが報告され、びっくりしました。

パソコンで思い出しました。Yさんが退職されてまもなくだったと思います。私が町議選をたたかっているときに選挙専従者のように毎日、わが家に来てくださったのは。車で片道五〇分はかかるころへ毎日通い続け、ピラを配布してくださったり、支持を増やして下さったりと大活躍でした。そんなこともあって、私が一〇数年前から書き続けているブログ、「ホーセの見てある記」も読んでいてくださり、時どき、「〇〇の記事、読んだ」などと声をかけていただいたものです。

遺族の人たちよりも少し早く、一般会葬者が棺の中のYさんと最後のお別れをする場面がありました。Yさんはたくさんの方と深い交流があったのですね、花を手に最後の対面をする人の長い列ができました。もちろん、その列の中には私もいました。遺族以外の人が長い列をつくる場面を見たのは、私がお世話になった大学の先生の葬儀以来のこと、久しぶりでした。

私の前の前あたりの女性が「遺族の人が一番いい場所に花を入れられるようにしないといけないんじゃないの」と言い、続いて男性が、「あっ、ダンスシューズも入っている」と声を出しました。Yさんの足元を見ると、黒色の素敵な靴が左右においてありました。その男性のひと言がなければ、私はおそらく見逃してしまっただけでしょう。ダンスシューズはYさんが退職後の人生をけっこう楽しんでおられたことの証拠品のようなものです。何事もまじめに一生懸命にやるYさんが、スロー、スロー、クイック、クイックとやっておられる姿を思い浮かべたら、なんとなくうれしくなりました。



希望館で北陸信越ブロック議員集会開催

18日、臨時議会が終わってから日本共産党の北陸信越ブロック全地方議員集会にかけつけました。会場は市内頸城区の希望館です。

到着した時は、ちょうど、西沢博参院比例予定候補が新潟県内のたたかひの現状について元気に報告しているところでした。その後、毛利栄子長野県議の、これまた力強い報告を聞くことができました。いずれの報告からも有権者が安倍政治に怒りを燃やし、平和と暮らしを守りたいかかってない情勢となっていることが明らかになりました。

参加者によると、上越市安塚区菅沼出身の佐藤久美子長野市議は、上越市議が議会があるために参加していない状況を見て、躍進した上越市議選結果についても言及してくれたとのこと、うれしい限りです。

集会では、私とともに終了20分前にかけて上野公悦上越市議が歓迎とお礼の挨拶をかねた報告をし、大きな拍手を浴び

ました。集会はかつてない情勢の中、心を一つにしてかつてない挑戦をしようという熱気があふれていました。

北信越高校野球県大会 上越市出身の2人のピッチャーが活躍

今年の春の北信越高校野球新潟県大会は新潟明訓と北越が勝ち進み、両校が決勝戦で対決する形となりました。

大会で注目したことの1つはピッチャーです。新潟明訓で活躍した大藪祐司投手は北諏訪区出身、北越でがんばった江村伊吹投手は吉川区出身です。北信越の大会だけでなく、夏の高校野球も楽しみになってきました。写真は県大会決勝戦。



上越地域各消防署における 空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	5月11日(水)	5月18日(水)
上越南消防署	0.050	0.040
上越北消防署	0.057	0.047
新井消防署	0.057	0.053
頸北消防署	0.057	0.047
頸南消防署	0.057	0.057
東頸消防署	0.053	0.046
高士分遣所	0.054	0.050
名立分遣所	0.063	0.050